



おともがわ

学校報 NO. 15

保護者版

令和元年 7月19日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

楽しく充実した夏休みに

明日から8月20日までの32日間、子供たちは待ちに待った夏休みに入ります。夏休みは、学校を離れ普段できないことと挑戦したり、体験したりできる絶好の機会でもあります。是非様々な経験をさせていただければと思います。体験に関して先日の研修でその効果についての次のような話がありましたの紹介いたします。

(前略)

手元に子供の1年間の年中行事への参加と学力の関係を調べた調査がある。

ここでは、動物園や美術館に行く、地域の行事に参加する、ボランティア活動をするなどの11項目を用意し1年間にどれくらい参加したかで体験量を測っている。

データは割愛するが、小学生は成績が上位の人ほど1年間に参加している行事数が多い。中学1、2年でも同じ傾向が見られる。小中学生は1年間に体験した行事数と学校の成績が結びつく。

(後略)

(「放課後の生活時間調査報告書」)

ベネッセ教育研究開発センター
2009)

というものです。一つのデータではありませんが、興味深いものだと思います。どこかへ出かけるだけではなく、夏休み中、地域の行事に参加したり、身の回りの自然とふれあったり、お家のお手伝いをしたりと、様々な経験を積みさせていただければと思います。

一人一人が、楽しく有意義な夏休みを過ごし、8月21日に全員が元気に登校してくることを楽しみにしております。どうかよろしく願いいたします。

※今年から、夏休みの期間が大仙市では、これまでと比べて、始まる日と終わる日がそれぞれ3日ずつ早くなっています。(32日間という日数に変更はありません)。これは、各教室に空調が入るまでの間、できるだけ暑い期間に夏休みをあてるための措置です。

自分の命は自分で守る

～不審者対応避難訓練・防犯教室～

7月18日に大仙警察署員の方と少年保護育成委員の方々をお招きして、不審者対応の避難訓練と防犯教室を行いました。まず最初に、不審者が校地内に侵入したとの情報から、全校児童が素早く体育館に避難しました。訓練ではありましたが、子供たちは真剣に取り組んでいました。その後、大仙警察署の渋谷専門官を講師に防犯教室を行いました。防犯教室では不審者に出会ったときの合い言葉「いかのお



すし」を確認し、声をかけた時の対応の仕方や、ゲームなどになる時なら背後から近づいたときなどを実際に体験しました。明日からの夏休み、今回の防犯教室で学んだことを生かして、安全で楽しい夏休みにしてほしいと思います。ご家庭での見守りもよろしく願いいたします。

